

2020年3月2日

要望書

新型コロナウイルス感染防止対策として、国が示した全小中学校の3月2日から春休みまでの休校要請に対し、柏市教育委員会では3月4日から春休みまでの休校を決めました。

感染防止の措置に努めながらも、子どもたち、保護者、教職員などが休校に入る前に、物理的、心理的な準備を行う期間を取れるように配慮し、苦渋の選択を強いられたことと思います。

28日に提出した要望書に記載したように、引き続き、1人で在宅することの難しい小学校低学年や障害児などが日中過ごすことのできる安全な場所の確保等に努めていただけるようお願いいたします。

休校が決まったことで、卒業生やその保護者から、残り少ない学校生活を全うできない悲しみや、必要最小限に縮小されると考えられる卒業式についての意見が多く寄せられています。

卒業生保護者によるヒアリングを基に、以下を要望いたします。

【要旨】

1、2月27日の通知では、卒業式の開催について「卒業証書授与は代表者のみ」「保護者参加あり」になっていましたが、休校に伴って「保護者参加なし」にしたことで感染リスクは大きく下がるはずですが、子どもたちにとって一生に一度の思い出になる卒業証書授与は、元々の予定通り1人ずつ行ってください。

2、「保護者参加なし」「在校生・来賓の参加なし」にしたことで、会場スペースには大きな余裕ができるはずですが、感染リスクを下げるため、卒業生の座席配置に十分な余裕を持たせた上で、校歌斉唱や、すでに練習を始めていた合唱について、元々の予定通りに行ってください。

3、感染防止の観点から「保護者参加なし」になったことは致し方ないことですが、出席できない保護者の心情は察してあまりあるものです。プロカメラマンによる写真撮影、動画配信、DVDの作成など、我が子の卒業式の思い出を保護者が共有できるよう、特別な配慮をご検討ください。その際の費用についても、本来は保護者が出席できるはずだったことを勘案して、公費で負担してください。

4、保護者については屋内会場への立ち入りを制限する代わりに、校門や校庭など屋外での記念撮影や、教職員への挨拶のために敷地内へ立ち入ることについては、柔軟な対応をしてください。

以上

柏市議会議員 林 紗絵子